

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和04年02月01日

計画の名称	安全で快適な自転車通行環境づくり（防災・安全）												
計画の期間	平成30年度～令和04年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	浜松市												
計画の目標	自転車通行空間の整備により、自転車・歩行者ともに安全に安心して通行できる道路空間を創出し、自転車利用の促進を図るとともに、歩道内の安全な歩行空間を確保する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	630	A	630	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H30当初	H32末	H34末
1	浜松市自転車走行空間等整備計画に基づくネットワーク路線において、自転車通行空間を整備することにより、市内の自転車関連交通事故発生件数を2割削減する。（H29：1,148件 → H34：918件） 自転車通行環境の整備前後で、市内における自転車関連の人身事故発生件数を比較し、自転車事故削減率を算出する。 （自転車事故削減率（%）＝ {（H29の自転車事故発生件数）－（自転車事故削減件数）} /（H29自転車事故発生件数）×100	1148件	1033件	918件

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－	避難確保計画の策定	－	避難行動要支援者名簿の提供	－
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---	---------------	---

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		種別	種別	対象	間接							H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-001	道路	一般	浜松市	直接	浜松市	国道	交安	(国)152号 中沢町～市役 所前	車道混在(矢羽根型路面表示 ) 1.5km	浜松市	■	■	■			30		—
	A01-002	道路	一般	浜松市	直接	浜松市	国道	交安	(国)257号ほか1線 市役 所前～和合町	車道混在(矢羽根型路面表示 ) 3.3km	浜松市	■	■	■	■	■	50		—
	A01-003	道路	一般	浜松市	直接	浜松市	都道府 県道	交安	(主)浜松雄踏線ほか3線	車道混在(矢羽根型路面表示 ) 12.1km	浜松市			■	■	■	160		—
	A01-004	道路	一般	浜松市	直接	浜松市	市町村 道	交安	(1)曳馬中田島線ほか1線	車道混在(矢羽根型路面表示 ) 9.1km	浜松市		■	■	■	■	130		—
	A01-005	道路	一般	浜松市	直接	浜松市	市町村 道	交安	(他)元城鹿谷1号線	車道混在(矢羽根型路面表示 ) 0.5km	浜松市	■	■	■	■	■	50		—
	A01-006	道路	一般	浜松市	直接	浜松市	市町村 道	交安	太平洋岸自転車道	車道混在(矢羽根型路面表示 ) 外 22.6km	浜松市		■	■	■	■	210		—
											小計						630		

A 基幹事業																			
基幹事業 (大)	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		種別	種別	対象	間接							H30	H31	R02	R03	R04			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
											合計					630			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H30	H31	R02	R03	R04
配分額 (a)	14	75	32	31	62
計画別流用増△減額 (b)	0	0	0	0	0
交付額 (c=a+b)	14	75	32	31	62
前年度からの繰越額 (d)	0	0	59	12	19
支払済額 (e)	14	16	79	24	58
翌年度繰越額 (f)	0	59	12	19	23
うち未契約繰越額 (g)	0	11	7	18	1
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	0
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	14.66	7.69	41.86	1.23
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由				工事間の工程調整によるもの	

(参考図面) 社会資本総合整備計画

